

輪軸組立作業における不正行為発生 申し入れ交渉を行う

本部は交渉を行いました。以下、報告します。

1, なぜ、このような不正行為が起きてしまったのか明らかにされたい。

(回答)調査によって不正や不備が長年にわたって会社全体で蓄積し対処がなされていなかった可能性が浮上している。詳しく検証して必要な再発防止を行う。

組合・「不正や不備が長年にわたって会社全体で蓄積」とあるが、現場では、会社から経費削減や工程の遅れを指摘され続け、知らない間に安全軽視の風土やコンプライアンス違反を築き上げたのは、現場ではなく会社だと思うが、そのあたりどのように思うか。

会社・今回の事案は会社の信頼性を大きく損なうものとして深刻に受け止めている。コストや検査工程を指摘が強く影響した事実は無いが、現場だけに責任を負わせるわけではなく会社全体で対応をするべきだと考えている。再度、安全やコンプライアンスに対する考え方を定着させるべく、優先順位をもって対応し、不正や指摘に対して現場と会社相互で取り組むことが必要だと考えている。

組合・不正行為に気づけなかった、または見過ごしていた経営陣の責任は重いが、今後の覚悟を教えてください。

会社・経営トップをはじめ社員全員が厳粛に受け止め、今後このようなことが二度と発生しないよう、法令遵守と服務規律の徹底に努めていく。

2, 不正が発覚してから、現業機関への連絡やプレス発表が遅れた原因を明らかにされたい。

(回答)不正発覚後、検査記録の確認と事実確認に時間を要した。迅速な対応に努めていく。

組合・今後、同じようなことはあってはならないが信頼を得るためにも不正は隠さず迅速な対応をお願いしたい。

会社・定期的な監査体制等の再発を防ぐための具体的な仕組みを迅速に整備していく。

3, 社員からの申告により不正行為が発覚したが、責任追及することなく原因究明を進められたい。

(回答)係員からの申告によって不正行為が発覚したことは、会社にとって重要な転機となった。不正行為の責任追及よりも、原因究明と再発防止を優先し真相解明に努める。

組合・社員を第一に考え進めて頂きたい。

会社・会社が信頼を回復し、持続的に成長するためには必要なことであると考えている。

4, 不正行為が明らかになり、荷主離れは起きているのが明らかにされたい。

(回答)現在のところ、特定の荷主からの契約解除や離脱は報告されていないが、会社の信頼性を大きく損なう事象であり、今後の信頼回復に向けて対策を講じていく。

組合・対策を講じていくとあるが、具体的に説明できるものはあるのか。信頼を得るためにも積極的に進められたい。

会社・輪軸組立作業の基準値を含む各数値を「輪軸検査標準」として規程化する予定である。また、係員に対する教育、定期的な輪軸組立作業の各工程におけるチェック体制の強化等を検討している。

5, 不正行為発覚による減収見込みを明らかにされたい。

(回答)不正行為による直接的な減収見込みについては現在精査中である。特定の荷主からの契約解除や離脱は報告されていないが、信頼低下による影響や荷主対応に関するコストも考慮すると一定の減収が見込まれる。

組合・金額が分かり次第教えて頂きたい。

会社・現在精査中であるため、別途お知らせする。

6, 全ての職場において、安全総点検を実施されたい。

(回答)検査業務だけでなく管理体制や内部監査の強化も含め、安全性についての確認を行うべく準備を進めている。

組合・準備を進めていると言うが、現時点、話せる内容はあるか。

会社・現時点、特に話せる内容は無い。

7, 信頼回復・再発防止に向け、どのような対策を行っていくか明らかにされたい。

(回答)再発防止策としては、データ管理を厳格化し輪軸検査に関して本社基準に盛りこむ予定である。これらの対策を通じて今回の事象に係員に共有し安全の意識を徹底していく。

組合・検査の対策については、全国統一の内容になるのか？各事業者別になるのか？

会社・会社として対策を策定し進捗していく。対策に応じて事業所毎に対応いただくことになる。

組合・最後に、二度とこのようなことが起きないように危機管理を徹底されたい。

会社・先にも述べたが、厳粛に受け止め、今後このようなことが二度と発生しないよう、法令遵守と服務規律の徹底に努めていく。

**輸送障害が多発する冬季に入ります。
遅れを気にせず、安全最優先の取り組みを
お願い致します。**
